

基本計画書

基本計画										
事項	記入欄						備考			
計画の区分	研究科の専攻の設置									
フリガナ設置者	コリツダガクコホジノカノヤイクダガク 国立大学法人鹿屋体育大学									
フリガナ大学の名称	カノヤイクダガクダク 鹿屋体育大学大学院（National Institute of Fitness and Sports in KANOYA Graduate School）									
大学本部の位置	鹿児島県鹿屋市白水町1番地									
大学の目的	<p>本学大学院は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりに関する学術の理論及び応用と実践が一体となった教育研究を展開し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、スポーツ・武道文化の進展及び国民の健康の増進に寄与する。</p>									
新設学部等の目的	<p><スポーツ国際開発学共同専攻>（修士課程/共同教育課程） スポーツ・体育・健康に関する理論的・実践的な知識を英語によって学び、国際平和と友好、豊かな地域社会の創造に寄与し、指導的役割を担うことのできる高度専門職業人・研究者を養成する。</p>									
新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部】 体育学部
			年	人	年次人	人		令和2年4月第1年次		
	体育学研究科 [Graduate School of Physical Education]	スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程） [Joint Master's Program in International Development and Peace through Sport]	2	3	-	6	修士（スポーツ国際開発学） [Master of Arts in International Development and Peace through Sport]	令和2年4月第1年次	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
	計		-	3	-	6				
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）	体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻（M）（廃止）（△3） 大学体育スポーツ高度化共同専攻（D）（廃止）（△2） ※令和2年4月学生募集停止									
教育課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
			講義	演習	実験・実習	計				
		スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程）	29科目	7科目	2科目	38科目	30単位			

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
新設分	スポーツ国際開発学共同専攻		2 (2)	3 (3)	(-) (-)	(-) (-)	(5) (5)	(-) (-)	(2) (2)
	計		2 (2)	3 (3)	(-) (-)	(-) (-)	(5) (5)	(-) (-)	(2) (2)
	(令和2年4月学生募集停止)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
			(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	計		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合計		2 (2)	3 (3)	(-) (-)	(-) (-)	(5) (5)	(-) (-)	(2) (2)	
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		60 (60)		27 (27)		87 (87)		
	技術職員		7 (7)		0 (0)		7 (7)		
	図書館専門職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	その他の職員		1 (1)		18 (0)		19 (19)		
計		68 (68)		45 (45)		113 (113)			
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	134,622 m ²	0 m ²	0 m ²		134,622 m ²			
	運動場用地	168,701 m ²	0 m ²	0 m ²		168,701 m ²			
	小計	303,323 m ²	0 m ²	0 m ²		303,323 m ²			
	その他	75,785 m ²	0 m ²	0 m ²		75,785 m ²			
合計		379,108 m ²	0 m ²	0 m ²		379,108 m ²			
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
		14,549 m ² (14,549 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)		14,549 m ² (14,549 m ²)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設		語学学習施設			
	14室	9室	30室	2室 (補助職員 1人)		2室 (補助職員 0人)			
専任教員研究室		新設学部等の名称			室数				
		スポーツ国際開発学共同専攻			5室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	申請大学全体	116,221 [24,512] (116,221 [24,512])	2,508 [586] (2,508 [586])	4,437 [4,437] (4,437 [4,437])	867 (867)	31 (31)	0 (0)		
	計	(116,221 [24,512])	(2,508 [586])	(4,437 [4,437])	(867)	(31)	(0)		
		(116,221 [24,512])	(2,508 [586])	(4,437 [4,437])	(867)	(31)	(0)		
図書館		面積		閲覧座席数		収納可能冊数			
		1,288 m ²		106		108,667			
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		14,072 m ²		陸上競技場(3種) 1面 サッカー場 1面 ラグビー場 1面 ホッケー場 1面 多目的グラウンド 1面 テニスコート 16面 ハンドボール場 1面 ゴルフ練習場 11打席					

申請大学全体

借用地：高須団地461m²

専攻単位での特定不能なため、申請大学全体の数

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による	
		教員1人当り研究費等	—	—	—	—	—	—		
		共同研究費等	—	—	—	—	—	—		
		図書購入費	—	—	—	—	—	—		
	設備購入費	—	—	—	—	—	—	—		
学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし								
既設大学等の状況	大学の名称		鹿屋体育大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	<大学院>	年	人	年次	人		倍			
	体育学研究科									
	体育学専攻 (修士課程)	2	15	—	30	修士 (体育学)	0.87	昭和63年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
	体育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (体育学)	1.04	平成16年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
	スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	3	—	6	修士 (スポーツ国際開発学)	0.67	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
	大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	2	—	6	博士 (体育スポーツ学)	1.00	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
	<学士課程>									
	体育学部									
スポーツ総合課程	4	120	—	480	学士 (体育学)	1.06	平成18年	鹿児島県鹿屋市白水町1番地		
武道課程	4	50	—	200	学士 (体育学)	1.04	昭和59年	鹿児島県鹿屋市白水町1番地		
3年次編入学	2	—	20	40	学士 (体育学)	—	平成20年	鹿児島県鹿屋市白水町1番地		
		<研究施設及び研究支援施設等> 名称：国際交流センター 目的：留学生への支援、外国語に関する専門的教育及び研究を推進し、国際交流の進展に寄与することを目的とする。 所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地 設置年月：昭和60年7月 規模等：延床面積 394㎡ 名称：海洋スポーツセンター 目的：海洋性の体育・スポーツ及びレクリエーションに関する原理、実践方法及び指導技術等を教育研究するとともに、学生、教員等の海洋性スポーツの実践の場として、海洋性スポーツの充実発展に寄与することを目的とする。 所在地：鹿児島県鹿屋市高須町2457 設置年月：昭和62年4月 規模等：延床面積 1,167㎡ 名称：スポーツトレーニング教育研究センター 目的：発育発達段階に応じたトレーニング方法の開発・研究を推進し、スポーツの振興に資することを目的とする。 所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地 設置年月：平成6年5月 規模等：延床面積 1,017㎡ 名称：生涯スポーツ実践センター 目的：人々のライフステージに応じ、その生活環境及び健康状態に即した運動・スポーツを推進するため、教育及び調査研究を行うとともに、それに関連する事業を実施し、生涯スポーツの振興に資することを目的とする。 所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地 設置年月：平成13年4月 規模等：延床面積 81㎡								

附属施設の概要	名称：スポーツ情報センター
	目的：本学の情報処理機能の高度化と学外の情報ネットワークとの連携を推進し、マルチメディアを活用した教育及び研究に資するとともに、情報の発信を通して体育・スポーツの進展に寄与することを目的とする。
	所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	設置年月：平成10年12月
	規模等：延床面積 269㎡
名称：スポーツパフォーマンス研究センター	
目的：競技力向上を中心としたスポーツパフォーマンス研究を推進することを目的とする。	
所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
設置年月：平成30年4月	
規模等：延床面積 4,254㎡	
<その他附属施設>	
名称：アドミッションセンター	
目的：本学におけるアドミッションオフィス方式による入学者選抜試験の企画・実施、入学者選抜方法等の調査研究、高大連携及び入学者選抜に係る企画・広報、入学時から卒業後までの追跡調査等の業務を専門的、有機的に行い、もって本学の教育研究の充実発展に資することを目的とする。	
所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
設置年月：平成15年4月	
規模等：-	
名称：保健管理センター	
目的：学生及び職員の保健管理並びに健康増進に関する専門的業務を行い、心身の健康の保持増進を図るとともに、学生の修学、生活等の相談を行うことを目的とする。	
所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
設置年月：昭和63年5月	
規模等：延床面積 200㎡	

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。

基本計画書（共同学科等）

事項	記入欄																				
計画の区分	研究科の専攻の設置																				
構成大学の設置者	国立大学法人鹿屋体育大学						国立大学法人筑波大学														
構成大学の名称	鹿屋体育大学大学院						筑波大学大学院														
構成大学の本部の位置	鹿児島県鹿屋市白水町1番地						茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1														
共同学科等の名称	スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程）[Joint Master's Program in International Development and Peace through Sport]																				
共同学科等の目的	スポーツ・体育・健康に関する理論的・実践的な知識を英語によって学び、国際平和と友好、豊かな地域社会の創造に寄与し、指導的役割を担うことのできる高度専門職業人・研究者を養成する。																				
共同学科等の概要	入学定員	編入学定員	収容定員	/	入学定員	編入学定員	収容定員	/	修業年限	入学定員 (合計)	編入学定員 (合計)	収容定員 (合計)									
	3	-	6		5	-	10		2	8	-	16									
学位	修士（スポーツ国際開発学）[Master of Arts in International Development and Peace through Sport]																				
開設時期及び開設年次	令和2年4月 1年次																				
教育課程 (各構成大学が開設する授業科目数)	講義	演習	実験・演習	計	講義	演習	実験・演習	計	講義 (合計)	演習 (合計)	実験・演習 (合計)	計									
	7科目	2科目	1科目	10科目	25科目	7科目	2科目	34科目	29科目	7科目	2科目	38科目									
教員組織の概要	専任教員等						専任教員等						専任教員等(合計)								
	教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼 任 教 員 等	教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼 任 教 員 等	教授	准教授	講師	助教	計	助手	兼 任 教 員 等
	2人 (2)	3人 (3)	0人 (0)	0人 (0)	5人 (5)	0人 (0)	2 (2)	2人 (2)	1人 (1)	0人 (0)	1人 (1)	4人 (4)	0人 (0)	10人 (10)	4人 (4)	4人 (4)	0人 (0)	1人 (1)	9人 (9)	0人 (0)	12人 (12)
	研究指導教員等						研究指導教員等						研究指導教員等(合計)								
教授	准教授	講師	助教	計	その 他の 教員	教授	准教授	講師	助教	計	その 他の 教員	教授	准教授	講師	助教	計	その 他の 教員 (合計)				
1人 (1)	3人 (3)	0人 (0)	0人 (0)	4人 (4)	3人 (3)	2人 (2)	1人 (1)	0人 (0)	1人 (1)	4人 (4)	10人 (10)	3人 (3)	4人 (4)	0人 (0)	1人 (1)	8人 (8)	0人 (0)	13人 (13)			
教員以外の 職員の概要	専任			兼任			兼任			兼任			兼任								
	専任	兼任	計	専任	兼任	計	専任	兼任	計	専任	兼任	計	専任	兼任	計						
	60人 (60)	7人 (7)	67人 (67)	27人 (27)	0人 (0)	27人 (27)	712人 (712)	7人 (7)	580人 (580)	587人 (587)	345人 (345)	950人 (950)	1,057人 (1,057)	52人 (52)	4人 (4)	56人 (56)					
	0人 (0)	1人 (1)	1人 (1)	0人 (0)	18人 (18)	19人 (19)	8人 (8)	32人 (32)	40人 (40)	1,352人 (1,352)	1,331人 (1,331)	2,683人 (2,683)	68人 (68)	45人 (45)	113人 (113)						
	計	68人 (68)	45人 (45)	113人 (113)	1,352人 (1,352)	1,331人 (1,331)	2,683人 (2,683)														

校 地 等	区 分	専 用 共 用 共用する他の 学校等の専用 計				専 用 共 用 共用する他の 学校等の専用 計				専 用 (合 計)		共用 (合 計)		共用する他の学校 等の専用 (合 計)		計					
		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	専 用	共 用	共用する他の学校 等の専用	計	専 用	共 用	共用する他の学校 等の専用	計				
地 等	校 舎 敷 地	134,622 m ²	m ²	m ²	139,909 m ²	1,373,254 m ²	0m ²	0m ²	1,373,254 m ²	1,513,163 m ²	0m ²	0m ²	1,513,163 m ²								
	運 動 場 用 地	168,701 m ²	m ²	m ²	168,701 m ²	344,887 m ²	0m ²	0m ²	344,887 m ²	513,588 m ²	0m ²	0m ²	513,588 m ²								
	小 計	303,323 m ²	m ²	m ²	308,610 m ²	1,718,141 m ²	0m ²	0m ²	1,718,141 m ²	2,026,751 m ²	0m ²	0m ²	2,026,751 m ²								
	そ の 他	75,785 m ²	m ²	m ²	33,072 m ²	797,247 m ²	0m ²	0m ²	797,247 m ²	830,319 m ²	0m ²	0m ²	830,319 m ²								
	合 計	379,108 m ²	m ²	m ²	341,682 m ²	2,515,388 m ²	0m ²	0m ²	2,515,388 m ²	2,857,070 m ²	0m ²	0m ²	2,857,070 m ²								
大 学 全 体 の 収 容 定 員 (うち共同学科に係る収容 定員を除いた数)		760人 (748)				14,418人 (14,409)															
教 室 等		講義室		演習室		実験実習室		講義室		演習室		実験実習室									
		14室		9室		30室		332室		300室		2,031室									
		情報処理学習施設				語学学習施設				情報処理学習施設				語学学習施設							
		2室 (補助職員1人)				2室 (補助職員0人)				30室 (補助職員12人)				7室 (補助職員14人)							
専 任 教 員 研 究 室 数		室														1,831室					
図 書 ・ 設 備		図書		学術雑誌		視聴覚 資料	機械 器具	標本	図書		学術雑誌		視聴覚 資料	機械 器具	標本						
		〔うち外国書〕		〔うち外国書〕					〔うち外国書〕		〔うち外国書〕					〔うち外国書〕					
		冊		種					〔うち外国書〕		冊					種		〔うち外国書〕			
116,221〔24,512〕		2,508〔586〕		4,437〔4,437〕		867	31	0	2,681,796〔1,044,194〕		30,364〔12,874〕		31,466〔31,404〕		17,262	24,989	551				
(116,221〔24,512〕)		(2,508〔586〕)		(4,437〔4,437〕)		(867)	(31)	(0)	(2,681,796〔1,044,194〕)		(30,364〔12,874〕)		(31,466〔31,404〕)		(17,262)	(24,989)	(551)				
図 書 館		積 閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		積 閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数													
		1,288 m ²		106		108,667		30,041 m ²		2,230		2,606,501									
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 前 年 次	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	開 設 前 年 次	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次												
		第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次													
	教 員 1 人 当 り 研 究 費 等		— 千 円	— 千 円	— 千 円		— 千 円	— 千 円	— 千 円												
	共 同 研 究 費 等		— 千 円	— 千 円	— 千 円		— 千 円	— 千 円	— 千 円												
	図 書 購 入 費		— 千 円	— 千 円	— 千 円		— 千 円	— 千 円	— 千 円												
	設 備 購 入 費		— 千 円	— 千 円	— 千 円		— 千 円	— 千 円	— 千 円												
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次												
		第 5 年 次	第 6 年 次			第 5 年 次	第 6 年 次														
		— 千 円	— 千 円	— 千 円	— 千 円	— 千 円	— 千 円	— 千 円	— 千 円												
	学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要	該 当 な し																			
備 考	国 費 に よ る																				

既設学部等の状況	大 学 の 名 称 鹿屋体育大学							
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所 在 地
		年	人	年次人	人			
<大学院> 体育学研究科 体育学専攻 (修士課程) 体育学専攻 (博士後期課程) スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程) 大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)								
		2	15	-	30	修士 (体育学)	昭和63年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
		3	6	-	18	博士 (体育学)	平成16年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
		2	3	-	6	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
		3	2	-	6	博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
<学士課程> スポーツ総合課程 武道課程 3年次編入学		4	120	-	480	学士 (体育学)	平成18年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
		4	50	-	200	学士 (体育学)	昭和59年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
		2	-	20	40	学士 (体育学)	平成20年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地

校 舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	14,549 m ² (14,549 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	14,549 m ² (14,549 m ²)

既設学部等の状況	大 学 の 名 称 筑波大学							
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所 在 地
		年	人	年次人	人			
<学士課程> 人文・文化学群 人文学類 比較文化学類 日本語・日本文学類 社会・国際学群 社会学類 国際総合学類 人間学群								
		4	120	-	480	学士 (人文学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
		4	80	-	320	学士 (比較文化)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
		4	40	-	160	学士 (文学) (日本語教育)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
		4	80	3年次10	340	学士 (社会学) (法学) (政治学) (経済学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	4	80	-	320	学士 (国際関係学) (国際開発学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	

教育学類	4	35	—	140	学士 (教育学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理学類	4	50	—	200	学士 (心理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学類	4	35	—	140	学士 (障害科学) (特別支援教育学) (社会福祉学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命環境学群							
生物学類	4	80	—	320	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物資源学類	4	120	3年次10	500	学士 (生物資源学) (農学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
地球学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
理工学群							
数学類	4	40	—	160	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学類	4	60	—	240	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
応用理工学類	4	120	3年次10	500	学士 (工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
工学システム学類	4	130	—	520	学士 (工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
社会工学類	4	120	—	480	学士 (社会工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報学群							
情報科学類	4	80	3年次10	340	学士 (情報科学) (情報工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報メディア創成学類	4	50	3年次10	220	学士 (情報メディア科学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
知識情報・図書館学類	4	100	3年次10	420	学士 (図書館情報学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
医学群							
医学類(臨時定員増含む)	6	135	2年次5	813	学士 (医学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護学類	4	70	3年次10	300	学士 (看護学) (ヘルスケア)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
医療科学類	4	37	3年次3	154	学士 (医療科学) (国際医療科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育専門学群	4	240	—	960	学士 (体育学)	昭和49年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

芸術専門学群	4	100	—	400	学士 (芸術学)	昭和50年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
<大学院>							
教育研究科							
スクーラー・デザイン開発専攻 (修士課程)	2	20	—	39	修士 (教育学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教科教育専攻 (修士課程)	2	80	—	160	修士 (教育学)	昭和53年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人文社会科学研究科							
現代語・現代文化専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地域研究専攻 (修士課程)	2	36	—	72	修士 (地域研究) (国際学) (公共政策) (経済学) (学術)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
現代語・現代文化専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士後期課程)	3	19	—	57	博士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
哲学・思想専攻 (一貫制博士課程)	5	6	—	30	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
歴史・人類学専攻 (一貫制博士課程)	5	12	—	60	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
文芸・言語専攻 (一貫制博士課程)	5	20	—	100	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

					(言語学)		
ビジネス科学研究科							
経営システム科学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (経営学) (経営システム科学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (法学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業科学専攻 (博士後期課程)	3	23	—	69	博士 (経営学) (システムズ・マネジメント)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
法曹専攻 (専門職学位課程・法科大学院)	3	36	—	108	法務博士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
国際経営プロフェッショナル専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	国際経営修士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
数理物質科学研究科							
数学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻 (博士前期課程)	2	48	—	96	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士前期課程)	2	54	—	108	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士前期課程)	2	61	—	122	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
数学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻 (博士後期課程)	3	25	—	75	博士 (理学) (工学)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士後期課程)	3	13	—	39	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物質・材料工学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	9	—	27	博士 (工学)	平成16年度	茨城県つくば市千現1-2-1他 (物質・材料研究機構)
システム情報工学研究科							
社会工学専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (社会工学) (サービス工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータサイエンス専攻 (博士前期課程)	2	113	—	226	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

知能機能システム専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	68	—	136	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
社会工学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (社会工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータ工学専攻 (博士後期課程)	3	28	—	84	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
知能機能システム専攻 (博士後期課程)	3	24	—	72	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命環境科学研究科 地球科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士 (理学) (地球科学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士前期課程)	2	49	—	98	修士 (理学) (生物科学)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物資源科学専攻 (博士前期課程)	2	106	—	212	修士 (農学) (生物資源工学) (生物工学) (バイオテクノロジー) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
環境科学専攻 (博士前期課程)	2	69	—	138	修士 (環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携持続環境科学専攻 (博士前期課程)	2	6	—	12	修士 (持続環境科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
地球環境科学専攻 (博士後期課程)	3	11	—	33	博士 (理学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
地球進化科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (理学) (地球科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (理学) (生物科学) (学術)	平成23年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地縁技術開発科学専攻 (博士後期課程)	3	22	—	66	博士 (農学) (生物資源工学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物圏資源科学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (農学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物機能科学専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (農学) (生物工学)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

生命産業科学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	(学術) 博士 (農学) (生物工学) (生物科学)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
持続環境学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	(学術) 博士 (環境学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
先端農業技術科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	6	—	18	博士 (農学)	平成17年度	茨城県つくば市観音台3-1-1 (農業・食品産業技術総合研究機構)
環境バイオマス共生学専攻 (一貫制博士課程)	5	21	—	105	博士 (学術)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 (修士課程)	2	24	—	48	修士 (体育学) (保健学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
フロンティア医科学専攻 (修士課程)	2	50	—	100	修士 (医科学) (公衆衛生学) (ヒューマン・ケア科学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理専攻 (博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (心理学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士前期課程)	2	45	—	90	修士 (障害科学) (特別支援教育学)	平成25年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達専攻 (博士前期課程)	2	46	—	92	修士 (カウンセリング) (リハビリテーション)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
感性認知脳科学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士 (感性科学) (行動科学) (神経科学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (看護科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育学専攻 (博士前期課程)	2	115	—	230	修士 (体育学) (コーチング学) <small>(スポーツ・オリエンティック学)</small>	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専攻 (博士前期課程)	2	60	—	120	修士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界遺産専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (世界遺産学) (学術)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携食料健康科学専攻 (博士前期課程)	2	9	—	18	修士 (食料健康科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育基礎学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

学校教育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (心理学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (障害科学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達科学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (生涯発達科学) (カウンセリング科学) (リハビリテーション科学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
ヒューマン・ケア科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	18	—	54	博士 (ヒューマン・ケア科学) (教育学) (心理学) (体育科学) (公衆衛生学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
感性認知脳科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (看護科学)	平成21年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育科学専攻 (博士後期課程)	3	15	—	45	博士 (体育科学) (健康スポーツ科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コーチング学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	5	—	15	博士 (コーチング学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ医学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	10	—	30	博士 (スポーツ医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界文化遺産学専攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士 (世界遺産学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命システム医学専攻 (医学を履修する博士課程)	4	28	—	112	博士 (医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
疾患制御医学専攻 (医学を履修する博士課程)	4	34	—	136	博士 (医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	3	—	9	博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
図書館情報メディア研究科 図書館情報メディア専攻 (博士前期課程)	2	37	—	74	修士 (図書館情報学)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2

図書館情報メディア専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	(情報学) 博士 (図書館情報学) (情報学) (学術)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2
<以下は学生募集を停止している専攻> 社会システム・マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (社会経済) (社会工学) (マネジメント) (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
校 舎	専用		共用		共用する他の 学校等の専用		計
	478,742㎡ (478,742㎡)		0㎡ (0 ㎡)		0㎡ (0 ㎡)		478,742㎡ (478,742㎡)

教育課程等の概要（共同学科等）

（体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程））

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2		1		オムニバス, ｽﾍﾞｲﾌ
	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1・2前	鹿屋体育大学	1			○				2				ｽﾍﾞｲﾌ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○								兼2 ｽﾍﾞｲﾌ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後	筑波大学		1		○				1				兼1 ｽﾍﾞｲﾌ
	Sport Promotion (スポーツプロモーション論)	1・2後	鹿屋体育大学		1		○				1				集中, ｽﾍﾞｲﾌ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前	筑波大学		1		○				1				集中, ｽﾍﾞｲﾌ
	Sport Management (スポーツマネジメント論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1				兼1 ｽﾍﾞｲﾌ
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾍﾞｲﾌ
	Health Promotion (ヘルスプロモーション論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1				集中, ｽﾍﾞｲﾌ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前	筑波大学		1		○				1				ｽﾍﾞｲﾌ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2	1		1	兼1 オムニバス, ｽﾍﾞｲﾌ
Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	筑波大学	1			○				1				ｽﾍﾞｲﾌ	
小計 (12科目)		—		5	7	0	—			4	4	0	1	0	兼6 —
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	筑波大学	1			○				1	1		1	兼1 オムニバス, ｽﾍﾞｲﾌ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前	筑波大学		1		○						1		集中, ｽﾍﾞｲﾌ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後	筑波大学		1		○						1		兼1 集中, ｽﾍﾞｲﾌ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾍﾞｲﾌ
	Research Project Management 【Practical】 (研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾍﾞｲﾌ
小計 (5科目)		—		1	4	0	—			1	1	0	1	0	兼3 —

講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後	筑波大学		2		○								兼1	ｽﾀｲﾌﾟ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後	筑波大学		1		○				1					集中,ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経済学I)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発経済学II)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1	隔年,ｽﾀｲﾌﾟ
小計 (12科目)	—			0	13	0	—		0	0	0	1	0	兼2		
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	4			○		4	4		1		兼1	ｽﾀｲﾌﾟ	
	Research Project (課題研究)	2後	鹿屋体育大学・筑波大学	4			○		4	4		1		兼1	ｽﾀｲﾌﾟ	
演習・学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通	筑波大学		1		○		1			1		兼3	集中	
	JSC Project (JSCプロジェクト)	1・2通	筑波大学		1		○		1			1		兼3	集中	
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通	筑波大学		1		○		1						集中	
	International Conference and Seminar (国際カンファレンス・セミナー)	1・2通	筑波大学		1		○		1			1		兼1	集中	
	NGO Activities (NGO等プロジェクト)	1・2通	筑波大学		1		○					1			集中	
実践・母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通	筑波大学		2		○		1			1		兼3	集中	
	On the Job Practice (International)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	6			○		1	2		1		兼2	集中	
小計 (9科目)	—			14	7	0	—		4	4	0	1	0	兼5	—	
合計 (38科目)	—			20	31	0	—		4	4	0	1	0	兼12	—	
学位又は称号	修士 (スポーツ国際開発学)		学位又は学科の分野				体育関係									

卒業要件及び履修方法	開設大学	開設単位数(必修)	授業期間等	
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。	筑波大学	47 (19)	1 学年の学期区分	2期
	鹿屋体育大学	21 (18)	1 学期の授業期間	15週
1 時限の授業時間			筑波大学：75分 鹿屋体育大学：90分	

教育課程等の概要															
(体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程))															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	1			○				2					ムニバス, ｽﾃｲ
	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1・2前	1			○				2					ｽﾃｲ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1.2前	1			○									兼1 ｽﾃｲ
	Sport Promotion (スポーツプロモーション論)	1・2後		1		○				1					集中, ｽﾃｲ
	Sport Management (スポーツマネジメント論)	1・2前		1		○				1					兼1 ｽﾃｲ
	Health Promotion (ヘルスプロモーション論)	1・2前		1		○				1					集中, ｽﾃｲ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	1			○				1	1				ムニバス, ｽﾃｲ
小計 (7科目)		—	4	3	0	—			2	3	0	0	0	兼2	—
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	4				○			2	3				ｽﾃｲ
	Research Project (課題研究)	2後	4				○			2	3				ｽﾃｲ
	小計 (2科目)		—	8	0	0	—			2	3	0	0	0	—
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	6					○		1					兼2 集中
	小計 (1科目)		—	6	0	0	—			0	1	0	0	0	兼2
合計 (10科目)			—	18	3	0	—			2	3	0	0	0	兼2
学位又は称号		修士 (スポーツ国際開発学)			学位又は学科の分野			体育関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。								1 学年の学期区分				2期			
								1 学期の授業期間				15週			
								1 時限の授業時間				90分			

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要 (共同学科等)

【改組前】 (体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2		1		オムニバス, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○			3					ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○			1					兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後	筑波大学		1		○			1					兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Sport Promotion (スポーツプロモーション論)	1・2後	鹿屋体育大学		1		○			1					集中, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前	筑波大学		1		○			1					集中, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Sport Management (スポーツマネジメント論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○			1					兼1
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Health Promotion (ヘルスプロモーション論)	1・2前	鹿屋体育大学・筑波大学		1		○			1	1				集中, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前	筑波大学		1		○			1					ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	鹿屋体育大学・筑波大学	1			○			2	1				兼1 オムニバス, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	筑波大学	1			○			1						
小計 (12科目)	—			5	7	0	—			6	5	0	1	0	兼5 ー
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	筑波大学	1			○			1	1		1		オムニバス, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前	筑波大学		1		○						1		集中, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後	筑波大学		1		○						1		兼1 集中, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Research Project Management 【Practical】 (研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後	筑波大学		1		○								兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
小計 (5科目)	—			1	4	0	—			1	1	0	1	0	兼2
講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後	筑波大学		2		○								兼1 ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾃﾞｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾃﾞｲﾌﾞ

	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後	筑波大学	1	○					1					集中, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経済学I)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発経済学II)	1・2前	筑波大学	1	○									兼1	隔年, ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	小計 (12科目)	—		0	13	0	—		0	0	0	1	0	兼2	
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	4			○		6	5		1			ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
	Research Project (課題研究)	2後	鹿屋体育大学・筑波大学	4			○		6	5		1			ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
演習・学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通	筑波大学	1			○		1	1		1		兼2	集中
	JSC Project (JSCプロジェクト)	1・2通	筑波大学	1			○		1	1		1		兼2	集中
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通	筑波大学	1			○		1						集中
	International Conference and Seminar (国際カンファレンス・セミナー)	1・2通	筑波大学	1			○		1	1		1			集中
	NGO Activities (NGO等プロジェクト)	1・2通	筑波大学	1			○					1			集中
実践・母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通	筑波大学	2			○		1	1		1		兼2	集中
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	6			○		1	2		1		兼2	集中
	小計 (9科目)	—		14	7	0	—		6	5		1		兼4	—
	合計 (38科目)	—		20	31	0	—		6	5		1		兼11	—
学位又は称号	修士 (スポーツ国際開発学)	学位又は学科の分野		体育関係											
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数 (必修)	授業期間等									
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。				筑波大学	49 (20)	1 学年の学期区分		2期							
						1 学期の授業期間		15週							
				(履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。				鹿屋体育大学	21 (18)	1 時限の授業時間		筑波大学 : 75分 鹿屋体育大学 : 90分			

教 育 課 程 等 の 概 要															
【改組前】（体育学研究科 スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程））															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	講義・基礎 International Development and Peace through Sport I（スポーツ国際開発論I）	1・2前	1			○				2					オムニバス, 17
	Olympic Movement Studies（オリンピックムーブメント論）	1・2前	1			○			2						17
	Diffusion of Japanese Culture（日本文化伝播論）	1・2前	1			○								兼1	17
	Sport Promotion（スポーツプロモーション論）	1・2後		1		○				1					集中, 17
	Sport Management（スポーツマネジメント論）	1・2前		1		○				1				兼1	
	Health Promotion（ヘルスプロモーション論）	1・2前		1		○				1					集中, 17
	Research Methods（研究方法論）	1・2前	1			○			1	1					オムニバス, 17
小計（7科目）		—	4	3	0	—			2	3	0	0	0	兼2	—
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport（スポーツ国際開発学課題演習）	1・2通	4				○		2	3					17
	Research Project（課題研究）	2後	4				○		2	3					17
	小計（2科目）		—	8	0	0	—			2	3	0	0	0	—
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	6			○				1				兼2	集中
	小計（1科目）		—	6	0	0	—			0	1	0	0	0	兼2
合計（10科目）		—	18	3	0	—			2	3	0	0	0	兼2	—
学位又は称号		修士（スポーツ国際開発学）		学位又は学科の分野				体育関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
（修了要件） 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 （履修方法） 必修科目を含めて30単位以上（筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む）を修得すること。							1学年の学期区分			2期					
							1学期の授業期間			15週					
							1時限の授業時間			90分					

（注）

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要 (共同学科等)

(体育学部 スポーツ総合課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
コミュニケーション科目	英語Ⅰ	1	鹿屋体育大学	2				○		2						非1	
	英語Ⅱ	2	鹿屋体育大学	2				○		2						非1	
	上級英語	3	鹿屋体育大学		2			○		1							
	英語コミュニケーションⅠ	1	鹿屋体育大学	2				○			1					非2	
	英語コミュニケーションⅡ	2	鹿屋体育大学	2				○			1					非2	
	上級英語コミュニケーション	3	鹿屋体育大学		2			○			1						
	中国語	3	鹿屋体育大学		2			○								非1	
	韓国語	3	鹿屋体育大学		2			○								非1	
	国語・文章表現法	1	鹿屋体育大学		2				※								講義・演習 非3
	ドイツ語	3	鹿屋体育大学		2				○								非1
	フランス語	3	鹿屋体育大学		2				○								不開講
	留学生のための英語	1	鹿屋体育大学		2				○			1					
	日本語演習Ⅰ	1	鹿屋体育大学		2				○		1						
	日本語演習Ⅱ	2	鹿屋体育大学		2				○		1						
	日本事情	1	鹿屋体育大学		2				○		1						
	現代日本事情	2	鹿屋体育大学		2				○		1						
	各国文化研究	1~4	鹿屋体育大学		2				○								単位互換科目
	小計 (17科目)	—		8	26	0		—		3	1	0	0	0			
社会・文化・自然科目	倫理・哲学	1	鹿屋体育大学		2			○								非1	
	人権論	1	鹿屋体育大学		1			○		1							
	ジェンダー論	1	鹿屋体育大学		1			○		1							
	歴史学	2	鹿屋体育大学		1			○		1							
	社会学	2	鹿屋体育大学		1			○		1			1				
	日本国憲法	1	鹿屋体育大学		2			○		1							
	日本文化論	1	鹿屋体育大学		2			○								非1	
	異文化理解	3	鹿屋体育大学		2			○		2	2						
	国際関係論	4	鹿屋体育大学		2			○		1							
	生物化学論	1	鹿屋体育大学		2			○			1						
	身体科学論	1	鹿屋体育大学		2			○		7	5	3					
	環境論	1	鹿屋体育大学		2			○			1						
	小計 (12科目)	—		0	20	0		—		11	7	3	1	0			
総合科目	総合演習A	3	鹿屋体育大学		2			○		1						不開講	
	総合演習B	2	鹿屋体育大学		2			○								不開講	
	総合演習C	3	鹿屋体育大学		2			○								不開講	
	総合演習D	2	鹿屋体育大学		2			○		2	3						
	総合演習E	2	鹿屋体育大学		2			○								不開講	
	情報処理A	1	鹿屋体育大学		2			○			1						
	情報処理B	2	鹿屋体育大学		2			○			1						
	情報処理C	2	鹿屋体育大学		2			○								不開講	
	プレゼンテーション・討論Ⅰ	2	鹿屋体育大学		1			○								非1	
	プレゼンテーション・討論Ⅱ	3	鹿屋体育大学		1			○								非1	
交流リベラルアーツ	1~4	鹿屋体育大学		—				※								単位互換科目	
	小計 (11科目)	—		0	18	0		—		2	4	0	0	0			

キャリアデザイン科目	キャリアデザインⅠ	1	鹿屋体育大学	2			※											講義・演習 キャリア形成支援室
	キャリアデザインⅡ	1	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室
	キャリアデザインⅢ	2	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室
	キャリアセミナー	3	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室
	キャリアコミュニケーション	3	鹿屋体育大学	2			※											講義・演習 非1
	企業実習（1週）	2～3	鹿屋体育大学	1						○								キャリア形成支援室
	企業実習（2週）	2～3	鹿屋体育大学	2						○								キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（教員）	3	鹿屋体育大学	1					○									キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（一般企業）	3	鹿屋体育大学	1					○									キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（公務員）	3	鹿屋体育大学	1					○									キャリア形成支援室
	ボランティア活動	1～4	鹿屋体育大学	1						○								非1
小計（11科目）	—		2	12	0		—				0	0	0	0	0			教務委員会
基礎科目 A	解剖生理学	1	鹿屋体育大学	2			○											
	体育・スポーツ哲学と倫理	1	鹿屋体育大学	2			○				2			1				
	体育・スポーツ史	1	鹿屋体育大学	2			○				1							
	健康教育学	1	鹿屋体育大学	2			○				1							
	運動生理学	1	鹿屋体育大学	2			○				2							
	スポーツ栄養学	1	鹿屋体育大学	2			○							1				
	スポーツ社会学	2	鹿屋体育大学	2			○					1						
	スポーツ経営・管理学概論	2	鹿屋体育大学	2			○				1			1				
	生涯スポーツ学概論	2	鹿屋体育大学	2			○				1							
	スポーツ心理学	1	鹿屋体育大学	2			○					1		1				
	バイオメカニクス	2	鹿屋体育大学	2			○				1			1				
	衛生学・公衆衛生学	2	鹿屋体育大学	2			○					1						
	スポーツ医学	3	鹿屋体育大学	2			○				2							
	小計（13科目）	—		0	26	0		—			9	3	6	0	0			
基礎科目 B	救急処置論・実習	2	鹿屋体育大学	2			※				3	1						講義・実習
	トレーニング科学概論	2	鹿屋体育大学	2			○				1	1						
	スポーツカウンセリング論	2	鹿屋体育大学	2			○							1				
	運動学概論	2	鹿屋体育大学	1			○				1							
	学校保健	2	鹿屋体育大学	2			○				2							
	スポーツと法	3	鹿屋体育大学	2			○				1							
	コーチ学概論	2	鹿屋体育大学	1			※				1							講義・演習
	障がい者スポーツ論	3	鹿屋体育大学	2			○				1							非1
	武道学概論	1	鹿屋体育大学	2			○				2			1				
小計（9科目）	—		0	16	0		—			8	2	2	0	0				
応用科目	マッサージ・テーピング論・実習	3	鹿屋体育大学	2					※			1						講義・実習
	生涯スポーツ実践論	3	鹿屋体育大学	2			○											非4
	武道史	2	鹿屋体育大学	2			○							1				
	運動生化学	2	鹿屋体育大学	2			○					1						
	アスレチックリハビリテーション論	2	鹿屋体育大学	2			○				1	1						
	アスレチックリハビリテーション実習	3	鹿屋体育大学	1			○		○			1						
	スポーツ産業論	2	鹿屋体育大学	2			○				1			1				
	スポーツ老年学	2	鹿屋体育大学	2			○											
	スポーツ文化論	2	鹿屋体育大学	2			○											
	スポーツトレーニング実践論	3	鹿屋体育大学	2			※				1			1	1			非1
	体育・スポーツ行政学	3	鹿屋体育大学	2			○								1			講義・演習
	武道文化論	3	鹿屋体育大学	2			○							1				
	身体発育発達論	3	鹿屋体育大学	2			○							1				
	スポーツ戦術実践論	3	鹿屋体育大学	2			○				2	2		3				
社会調査論	3	鹿屋体育大学	2			○								1				

	スポーツ運営論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1				不開講	
	体育・スポーツ統計学	3	鹿屋体育大学	2		○										非1 講義・実習 教務委員会
	スポーツマーケティング論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1					
	運動処方論	3	鹿屋体育大学	2		○				1						
	応用スポーツ心理学	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1					
	イベント管理学概論	3	鹿屋体育大学	2		○										
	ヘルスプロモーション論・実習	4	鹿屋体育大学	2				※	3							
	救急法実習	1~4	鹿屋体育大学	1				○								
	小計 (23科目)	—		0	44	0		—		7	7	7	2	0		
実験 演習 科目	体育学実験Ⅰ (運動生理学、バイオメカニクス、スポーツ心理学、衛生学・公衆衛生学、スポーツ栄養学)	1	鹿屋体育大学	2				○		3	3	3				
	体育学実験Ⅱ (運動生理学)	2	鹿屋体育大学	4				○		1		1				
	体育学実験Ⅱ (バイオメカニクス)	2	鹿屋体育大学	4				○		1	1	1				
	体育学実験Ⅱ (スポーツ心理学)	2	鹿屋体育大学	4				○			1	1				
	体育学実験Ⅱ (衛生学・公衆衛生学、スポーツ栄養学)	2	鹿屋体育大学	4				○			1	1				
	小計 (5科目)	—		2	16	0		—		3	3	3	0	0		
関連 実技 科目	陸上・体操・水泳	3	鹿屋体育大学	2				※	2	2	2	2			実技、非1 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技	
	バスケットボール	1	鹿屋体育大学	1				※		1	1					
	サッカー	1	鹿屋体育大学	1				※				1	1			
	バレーボール	3	鹿屋体育大学	1				※	1		1					
	テニス	2	鹿屋体育大学	1				※	1				1			
	卓球	3	鹿屋体育大学	1				※	2				1			
	バドミントン	3	鹿屋体育大学	1				※				2				
	ソフトボール	2	鹿屋体育大学	1				※	1		1	1				
	ダンス	3,4	鹿屋体育大学	1				※				1				
	柔道	1	鹿屋体育大学	1				※	1				1			
	剣道	1	鹿屋体育大学	1				※	1	1			1			
	エアロビックダンス	1	鹿屋体育大学	1				※								
	ジョギング&ウォーキング	2	鹿屋体育大学	1				※		2						
	生涯スポーツ・レクリエーション&ゲームズ	1	鹿屋体育大学	1				※				1	1			
	夏季山岳レジャースポーツ実習	2	鹿屋体育大学	1				※				1	1			
	冬季山岳レジャースポーツ実習	2	鹿屋体育大学	1				※	1		1	1				
	海洋スポーツ	2	鹿屋体育大学	1				※		1	1					
	ラグビー	2	鹿屋体育大学	1				※								
	ゴルフ	4	鹿屋体育大学	1				※	1				1			
	なぎなた	2	鹿屋体育大学	1				※								
	相撲	2	鹿屋体育大学	1				※								
	弓道	2,4	鹿屋体育大学	1				※								
野外活動	2	鹿屋体育大学	1				※				1					
体力トレーニング	2	鹿屋体育大学	1				※	1	1	1						
小計 (28科目)	—		0	25	0		—		7	5	8	7	0			
(ゼミ 卒業 研究)	ゼミナールⅠ	2	鹿屋体育大学	4				○								
	ゼミナールⅡ	3	鹿屋体育大学	4				○								
	ゼミナールⅢ	4	鹿屋体育大学	4				○								
	卒業研究	4	鹿屋体育大学	6				○								
小計 (4科目)	—		14	4	0		—		0	0	0	0	0			

専修科目	アスリート・コーチング系	競技スポーツ論・実習Ⅰ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	1	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2
		競技スポーツ論・実習Ⅱ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	2	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2
		競技スポーツ論・実習Ⅲ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	3	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2
		競技スポーツ論・実習Ⅳ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	4	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2
		小計(4科目)	—		0	24	0	—	5	4	6	5	0	
生涯スポーツ系	レジャー・レクリエーション論	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1		
	施設・用具・プログラム論	2	鹿屋体育大学	2		○				1				
	生涯スポーツ論・演習Ⅰ (コミュニティ・スポーツ、健康体力、野外教育)	3	鹿屋体育大学	2			※	2	2	1				講義・演習
	生涯スポーツ論・演習Ⅱ (コミュニティ・スポーツ、健康体力、野外教育)	3	鹿屋体育大学	2			※	2	2	1				講義・演習
	小計(4科目)	—		0	8	0	—	2	3	1	1	0		
武道系	専修武道論・実習Ⅰ (柔道、剣道)	1	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技
	専修武道論・実習Ⅱ (柔道、剣道)	2	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技
	専修武道論・実習Ⅲ (柔道、剣道)	3	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技
	専修武道論・実習Ⅳ (柔道、剣道)	4	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技
	小計(4科目)	—		0	24	0	—	2	1	0	1	0		
指導実践科目	スポーツ指導実践概論	1	鹿屋体育大学	1		○			5	2	2			
	スポーツ指導実習 (スポーツコーチ実習)	3	鹿屋体育大学	1~2			○							スポーツ指導実習 小委員会
	スポーツ指導実習 (生涯スポーツ指導実習)	3	鹿屋体育大学	2			○							スポーツ指導実習 小委員会
	スポーツ指導実習 (武道指導実習)	3	鹿屋体育大学	1~2			○							スポーツ指導実習 小委員会
	S COOP実習	3~4	鹿屋体育大学	4			○		1	1				
小計(5科目)	—		1	10	0	—	5	3	2	0	0			
教職科目	教職	教師論	1	鹿屋体育大学	2		○							非1
		教育心理学	2	鹿屋体育大学	2		○			1				
		特別支援教育	2	鹿屋体育大学	1		○							不開講
		道徳の理論と指導法 (道徳教育の研究)	2	鹿屋体育大学	2		○							非1
		総合的な学習の時間の指導法	2	鹿屋体育大学	1		○							不開講
		特別活動論	2	鹿屋体育大学	1		○			1	1			非1
		教育方法・技術	2	鹿屋体育大学	2		○				1			非1
		学校と教育の歴史 (教育史)	3	鹿屋体育大学	2		○							非1
		教育法・教育行政	3	鹿屋体育大学	2		○		1					
教育課程論	3	鹿屋体育大学	1		○			1					非1	

	生徒・進路指導論 (生徒指導論)	3	鹿屋体育大学	2		○												非1
	教育相談・カウンセリング論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1							非1
	介護等体験	3	鹿屋体育大学	1					○									介護等体験 小委員会
	小計 (13科目)	—		0	21	0	—			1	2	3	0	0				
専 門	保健体育科教育法Ⅰ	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1						非1
	保健体育科教育法Ⅱ	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1						非1
	保健体育科教育法Ⅲ	3	鹿屋体育大学	2		※					1	1						講義・演習 非1
	保健体育科教育法Ⅳ	3	鹿屋体育大学	2		※					1	1						講義・演習 非1
	教育実習Ⅰ	4	鹿屋体育大学	5					○		1	1						非1
	教育実習Ⅱ	4	鹿屋体育大学	4					○		1	1						非1
	教職実践演習 (中・高)	4	鹿屋体育大学	2					○									教職教育等 小委員会
	小計 (7科目)	—		0	19	0	—			0	1	1	0	0				
合計 (175科目)		—		27	313	0	—			65	46	42	17	0				

学位又は称号		学士 (体育学)		学位又は学科の分野		体育関係			
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数 (必修)	授業期間等			
授業科目の区分		区分ごとの最低修得単位数		左記以外に修得し なければ ならない 単位数	卒業所要 単位数	1学年の学期区分		2期	
		スポーツ総合課程	武道課程						
一般科目	コミュニケーション科目	10		12	38				
	社会・文化・自然科目	8							
	総合科目	4							
キャリア 形成科目	キャリアデザイン科目	4		アスリー ト・コー チング系 武道系 7又は8 生涯ス ポーツ系 19	86	1学期の授業期間		15週	
専門科目	基礎科目A	14							
	基礎科目B	10							
	応用科目	10							
	実験演習科目	2							
	関連実技科目	8							
	ゼミナール (卒業研究)	14							
専攻科目	専修科目	アスリー ト・コー チング系	18	2又は3	3	1時限の授業時間		90分	
		生涯ス ポーツ系	6						
	武道系	18							
	指導実践 科目	アスリー ト・コー チング系	2又は3			3			
生涯ス ポーツ系		3							
武道系		2又は3							
教職科目	教職	「教職」科目で修得した単位数は、一般科目及びキャリア形成科目の卒業所要単位数として6単位数まで、「専門」科目の一部の科目で修得した単位数は、専門科目及び専攻科目の卒業所要単位数として4単位数まで認めることができます。							

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第2号 (その2の1) に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第2号 (その2の1) の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 4 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要 (共同学科等)

(体育学部 武道課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
コミュニケーション科目	英語Ⅰ	1	鹿屋体育大学	2				○		2					非1
	英語Ⅱ	2	鹿屋体育大学	2				○		2					非1
	上級英語	3	鹿屋体育大学		2			○		1					
	英語コミュニケーションⅠ	1	鹿屋体育大学	2				○			1				非2
	英語コミュニケーションⅡ	2	鹿屋体育大学	2				○			1				非2
	上級英語コミュニケーション	3	鹿屋体育大学		2			○			1				
	中国語	3	鹿屋体育大学		2			○							非1
	韓国語	3	鹿屋体育大学		2			○							非1
	国語・文章表現法	1	鹿屋体育大学		2				※						講義・演習 非3
	ドイツ語	3	鹿屋体育大学		2			○							非1
	フランス語	3	鹿屋体育大学		2			○							不開講
	留学生のための英語	1	鹿屋体育大学		2			○			1				
	日本語演習Ⅰ	1	鹿屋体育大学		2			○		1					
	日本語演習Ⅱ	2	鹿屋体育大学		2			○		1					
	日本事情	1	鹿屋体育大学		2			○		1					
	現代日本事情	2	鹿屋体育大学		2			○		1					
	各国文化研究	1~4	鹿屋体育大学		2			○							単位互換科目
	小計 (17科目)	—		8	26	0		—		3	1	0	0	0	
社会・文化・自然科目	倫理・哲学	1	鹿屋体育大学		2			○							非1
	人権論	1	鹿屋体育大学		1			○		1					
	ジェンダー論	1	鹿屋体育大学		1			○		1					
	歴史学	2	鹿屋体育大学		1			○		1					
	社会学	2	鹿屋体育大学		1			○		1			1		
	日本国憲法	1	鹿屋体育大学		2			○		1					
	日本文化論	1	鹿屋体育大学		2			○							非1
	異文化理解	3	鹿屋体育大学		2			○		2	2				
	国際関係論	4	鹿屋体育大学		2			○		1					
	生物化学論	1	鹿屋体育大学		2			○			1				
	身体科学論	1	鹿屋体育大学		2			○		7	5	3			
	環境論	1	鹿屋体育大学		2			○			1				
	小計 (12科目)	—		0	20	0		—		11	7	3	1	0	
総合科目	総合演習A	3	鹿屋体育大学		2			○		1					不開講
	総合演習B	2	鹿屋体育大学		2			○							不開講
	総合演習C	3	鹿屋体育大学		2			○							不開講
	総合演習D	2	鹿屋体育大学		2			○		2	3				
	総合演習E	2	鹿屋体育大学		2			○							不開講
	情報処理A	1	鹿屋体育大学		2			○			1				
	情報処理B	2	鹿屋体育大学		2			○			1				
	情報処理C	2	鹿屋体育大学		2			○							
	プレゼンテーション・討論Ⅰ	2	鹿屋体育大学		1			○							不開講
	プレゼンテーション・討論Ⅱ	3	鹿屋体育大学		1			○							非1
	交流リベラルアーツ	1~4	鹿屋体育大学		—				※						単位互換科目
	小計 (11科目)	—		0	18	0		—		2	4	0	0	0	

キャリアデザイン科目	キャリアデザインⅠ	1	鹿屋体育大学	2			※											講義・演習 キャリア形成支援室	
	キャリアデザインⅡ	1	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室	
	キャリアデザインⅢ	2	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室	
	キャリアセミナー	3	鹿屋体育大学	1			※											講義・演習 キャリア形成支援室	
	キャリアコミュニケーション	3	鹿屋体育大学	2			※											講義・演習 非1	
	企業実習（1週）	2～3	鹿屋体育大学	1						○									キャリア形成支援室
	企業実習（2週）	2～3	鹿屋体育大学	2						○									キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（教員）	3	鹿屋体育大学	1					○										キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（一般企業）	3	鹿屋体育大学	1					○										キャリア形成支援室
	キャリア対策セミナー（公務員）	3	鹿屋体育大学	1					○										キャリア形成支援室
	ボランティア活動	1～4	鹿屋体育大学	1						○									非1 教務委員会
小計（11科目）	—			2	12	0	—				0	0	0	0	0	0			
基礎科目 A	解剖生理学	1	鹿屋体育大学	2				○											
	体育・スポーツ哲学と倫理	1	鹿屋体育大学	2				○			2			1					
	体育・スポーツ史	1	鹿屋体育大学	2				○			1								
	健康教育学	1	鹿屋体育大学	2				○			1								
	運動生理学	1	鹿屋体育大学	2				○			2								
	スポーツ栄養学	1	鹿屋体育大学	2				○						1					
	スポーツ社会学	2	鹿屋体育大学	2				○				1							
	スポーツ経営・管理学概論	2	鹿屋体育大学	2				○			1			1					
	生涯スポーツ学概論	2	鹿屋体育大学	2				○			1								
	スポーツ心理学	1	鹿屋体育大学	2				○				1		1					
	バイオメカニクス	2	鹿屋体育大学	2				○			1			1					
	衛生学・公衆衛生学	2	鹿屋体育大学	2				○				1							
	スポーツ医学	3	鹿屋体育大学	2				○			2								
小計（13科目）	—			0	26	0	—			9	3	6	0	0					
基礎科目 B	救急処置論・実習	2	鹿屋体育大学	2			※				3	1						講義・実習	
	トレーニング科学概論	2	鹿屋体育大学	2			○				1	1							
	スポーツカウンセリング論	2	鹿屋体育大学	2			○						1						
	運動学概論	2	鹿屋体育大学	1			○				1								
	学校保健	2	鹿屋体育大学	2			○				2								
	スポーツと法	3	鹿屋体育大学	2			○				1								
	コーチ学概論	2	鹿屋体育大学	1			※				1							講義・演習	
	障がい者スポーツ論	3	鹿屋体育大学	2			○				1							非1	
	武道学概論	1	鹿屋体育大学	2			○				2			1					
小計（9科目）	—			0	16	0	—			8	2	2	0	0					
応用科目	マッサージ・テーピング論・実習	3	鹿屋体育大学	2					※			1						講義・実習	
	生涯スポーツ実践論	3	鹿屋体育大学	2			○											非4	
	武道史	2	鹿屋体育大学	2			○						1						
	運動生化学	2	鹿屋体育大学	2			○					1							
	アスレチックリハビリテーション論	2	鹿屋体育大学	2			○				1	1							
	アスレチックリハビリテーション実習	3	鹿屋体育大学	1					○			1							
	スポーツ産業論	2	鹿屋体育大学	2			○				1		1						
	スポーツ老年学	2	鹿屋体育大学	2			○												
	スポーツ文化論	2	鹿屋体育大学	2			○												
	スポーツトレーニング実践論	3	鹿屋体育大学	2			※				1		1	1				非1 講義・演習	
	体育・スポーツ行政学	3	鹿屋体育大学	2			○								1				
	武道文化論	3	鹿屋体育大学	2			○							1					
	身体発育発達論	3	鹿屋体育大学	2			○							1					
	スポーツ戦術実践論	3	鹿屋体育大学	2			○				2	2	3						
社会調査論	3	鹿屋体育大学	2			○					1								

	スポーツ運営論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1				不開講
	体育・スポーツ統計学	3	鹿屋体育大学	2		○									
	スポーツマーケティング論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1				
	運動処方論	3	鹿屋体育大学	2		○				1					
	応用スポーツ心理学	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1				
	イベント管理学概論	3	鹿屋体育大学	2		○									
	ヘルスプロモーション論・実習	4	鹿屋体育大学	2				※	3						
	救急法実習	1~4	鹿屋体育大学	1				○							
	小計 (23科目)	—		0	44	0		—	7	7	7	2	0		
実験演習科目	体育学実験Ⅰ (運動生理学、バイオメカニクス、スポーツ心理学、衛生学・公衆衛生学、スポーツ栄養学)	1	鹿屋体育大学	2				○	3	3	3				
	体育学実験Ⅱ (運動生理学)	2	鹿屋体育大学	4				○	1		1				
	体育学実験Ⅱ (バイオメカニクス)	2	鹿屋体育大学	4				○	1	1	1				
	体育学実験Ⅱ (スポーツ心理学)	2	鹿屋体育大学	4				○		1	1				
	体育学実験Ⅱ (衛生学・公衆衛生学、スポーツ栄養学)	2	鹿屋体育大学	4				○		1	1				
	小計 (5科目)	—		2	16	0		—	3	3	3	0	0		
関連実技科目	陸上・体操・水泳	3	鹿屋体育大学	2				※	2	2	2	2			実技、非1 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技 実技
	バスケットボール	1	鹿屋体育大学	1				※		1	1				
	サッカー	1	鹿屋体育大学	1				※			1	1			
	バレーボール	3	鹿屋体育大学	1				※	1		1				
	テニス	2	鹿屋体育大学	1				※	1			1			
	卓球	3	鹿屋体育大学	1				※	2			1			
	バドミントン	3	鹿屋体育大学	1				※			2				
	ソフトボール	2	鹿屋体育大学	1				※	1		1	1			
	ダンス	3,4	鹿屋体育大学	1				※			1				
	柔道	1	鹿屋体育大学	1				※	1			1			
	剣道	1	鹿屋体育大学	1				※	1	1		1			
	エアロビックダンス	1	鹿屋体育大学	1				※							
	ジョギング&ウォーキング	2	鹿屋体育大学	1				※		2					
	生涯スポーツ・レクリエーション&ゲームズ	1	鹿屋体育大学	1				※			1	1			
	夏季山岳レジャースポーツ実習	2	鹿屋体育大学	1				※			1	1			
	冬季山岳レジャースポーツ実習	2	鹿屋体育大学	1				※	1		1	1			
	海洋スポーツ	2	鹿屋体育大学	1				※		1	1				
	ラグビー	2	鹿屋体育大学	1				※							
	ゴルフ	4	鹿屋体育大学	1				※	1			1			
	なぎなた	2	鹿屋体育大学	1				※							
	相撲	2	鹿屋体育大学	1				※							
	弓道	2,4	鹿屋体育大学	1				※							
野外活動	2	鹿屋体育大学	1				※			1					
体力トレーニング	2	鹿屋体育大学	1				※	1	1	1					
小計 (28科目)	—		0	25	0		—	7	5	8	7	0			
(ゼミナール研究)	ゼミナールⅠ	2	鹿屋体育大学	4				○							
	ゼミナールⅡ	3	鹿屋体育大学	4				○							
	ゼミナールⅢ	4	鹿屋体育大学	4				○							
	卒業研究	4	鹿屋体育大学	6				○							
小計 (4科目)	—		14	4	0		—	0	0	0	0	0			

専修科目	アスリート・コーチング系	競技スポーツ論・実習Ⅰ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	1	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2	
		競技スポーツ論・実習Ⅱ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	2	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2	
		競技スポーツ論・実習Ⅲ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	3	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2	
		競技スポーツ論・実習Ⅳ (陸上競技、水泳、体操競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、海洋スポーツ、自転車)	4	鹿屋体育大学	6			※	5	4	6	5		講義・実技 非2	
		小計(4科目)	—		0	24	0	—	5	4	6	5	0		
生涯スポーツ系	レジャー・レクリエーション論	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1			
	施設・用具・プログラム論	2	鹿屋体育大学	2		○				1					
	生涯スポーツ論・演習Ⅰ (コミュニティ・スポーツ、健康体力、野外教育)	3	鹿屋体育大学	2			※	2	2	1				講義・演習	
	生涯スポーツ論・演習Ⅱ (コミュニティ・スポーツ、健康体力、野外教育)	3	鹿屋体育大学	2			※	2	2	1				講義・演習	
	小計(4科目)	—		0	8	0	—	2	3	1	1	0			
武道系	専修武道論・実習Ⅰ (柔道、剣道)	1	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技	
	専修武道論・実習Ⅱ (柔道、剣道)	2	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技	
	専修武道論・実習Ⅲ (柔道・剣道)	3	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技	
	専修武道論・実習Ⅳ (柔道・剣道)	4	鹿屋体育大学	6			※	2	1		1			講義・実技	
	小計(4科目)	—		18	6	0	—	2	1	0	1	0			
指導実践科目	スポーツ指導実践概論	1	鹿屋体育大学	1		○			5	2	2				
	スポーツ指導実習 (スポーツコーチ実習)	3	鹿屋体育大学	1~2			○							スポーツ指導実習 小委員会	
	スポーツ指導実習 (生涯スポーツ指導実習)	3	鹿屋体育大学	2										スポーツ指導実習 小委員会	
	スポーツ指導実習 (武道指導実習)	3	鹿屋体育大学	1~2										スポーツ指導実習 小委員会	
	S COOP実習	3~4	鹿屋体育大学	4					1	1					
小計(5科目)	—		2	8	0	—	5	3	2	0	0				
教職科目	教職	教師論	1	鹿屋体育大学	2		○								非1
		教育心理学	2	鹿屋体育大学	2		○			1					
		特別支援教育	2	鹿屋体育大学	1		○								不開講
		道徳の理論と指導法 (道徳教育の研究)	2	鹿屋体育大学	2		○								非1
		総合的な学習の時間の指導法	2	鹿屋体育大学	1		○								不開講
		特別活動論	2	鹿屋体育大学	1		○			1	1				非1
		教育方法・技術	2	鹿屋体育大学	2		○				1				非1
		学校と教育の歴史 (教育史)	3	鹿屋体育大学	2		○								非1
		教育法・教育行政	3	鹿屋体育大学	2		○			1					
教育課程論	3	鹿屋体育大学	1		○				1					非1	

	生徒・進路指導論 (生徒指導論)	3	鹿屋体育大学	2		○									非1
	教育相談・カウンセリング論	3	鹿屋体育大学	2		○				1	1				非1
	介護等体験	3	鹿屋体育大学	1				○							介護等体験 小委員会
	小計 (13科目)	—		0	21	0	—			1	2	3	0	0	
専 門	保健体育科教育法Ⅰ	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1			非1
	保健体育科教育法Ⅱ	2	鹿屋体育大学	2		○					1	1			非1
	保健体育科教育法Ⅲ	3	鹿屋体育大学	2		※					1	1			講義・演習 非1
	保健体育科教育法Ⅳ	3	鹿屋体育大学	2		※					1	1			講義・演習 非1
	教育実習Ⅰ	4	鹿屋体育大学	5				○			1	1			非1
	教育実習Ⅱ	4	鹿屋体育大学	4				○			1	1			非1
	教職実践演習 (中・高)	4	鹿屋体育大学	2				○							教職教育等 小委員会
	小計 (7科目)	—		0	19	0	—			0	1	1	0	0	
合計 (175科目)		—		46~ 47	293	0	—			65	46	42	17	0	

学位又は称号		学士 (体育学)		学位又は学科の分野		体育関係																																																											
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数 (必修)	授業期間等																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授業科目の区分</th> <th colspan="2">区分ごとの最低修得単位数</th> <th rowspan="2">左記以外に修得し なければ ならない 単位数</th> <th rowspan="2">卒業所要 単位数</th> </tr> <tr> <th>スポーツ総合課程</th> <th>武道課程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">一般科目</td> <td>コミュニケーション科目</td> <td>10</td> <td rowspan="3">12</td> <td rowspan="3">38</td> </tr> <tr> <td>社会・文化・自然科目</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>総合科目</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>キャリア 形成科目</td> <td>キャリアデザイン科目</td> <td>4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">専門科目</td> <td>基礎科目A</td> <td>14</td> <td rowspan="6">アスリー ト・コー チング系</td> <td rowspan="6">86</td> </tr> <tr> <td>基礎科目B</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>応用科目</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>実験演習科目</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>関連実技科目</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>ゼミナール (卒業研究)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">専攻科目</td> <td rowspan="3">専修科目</td> <td>アスリー ト・コー チング系</td> <td>18</td> <td rowspan="3">武道系 7又は8</td> </tr> <tr> <td>生涯スポ ーツ系</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>武道系</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">指導実践 科目</td> <td>アスリー ト・コー チング系</td> <td>2又は3</td> <td rowspan="3">生涯ス ポーツ系 19</td> </tr> <tr> <td>生涯スポ ーツ系</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>武道系</td> <td>2又は3</td> </tr> <tr> <td>教職科目</td> <td>教職</td> <td colspan="3">「教職」科目で修得した単位数は、一般科目及びキャリア形成科目の卒業所要単位数として6単位まで、「専門」科目の一部の科目で修得した単位数は、専門科目及び専攻科目の卒業所要単位数として4単位まで認めることができます。</td> </tr> </tbody> </table>				授業科目の区分	区分ごとの最低修得単位数		左記以外に修得し なければ ならない 単位数	卒業所要 単位数	スポーツ総合課程	武道課程	一般科目	コミュニケーション科目	10	12	38	社会・文化・自然科目	8	総合科目	4	キャリア 形成科目	キャリアデザイン科目	4			専門科目	基礎科目A	14	アスリー ト・コー チング系	86	基礎科目B	10	応用科目	10	実験演習科目	2	関連実技科目	8	ゼミナール (卒業研究)	14	専攻科目	専修科目	アスリー ト・コー チング系	18	武道系 7又は8	生涯スポ ーツ系	6	武道系	18	指導実践 科目	アスリー ト・コー チング系	2又は3	生涯ス ポーツ系 19	生涯スポ ーツ系	3	武道系	2又は3	教職科目	教職	「教職」科目で修得した単位数は、一般科目及びキャリア形成科目の卒業所要単位数として6単位まで、「専門」科目の一部の科目で修得した単位数は、専門科目及び専攻科目の卒業所要単位数として4単位まで認めることができます。			鹿屋体育大学	340 (46~47)	1学年の学期区分	2期
授業科目の区分	区分ごとの最低修得単位数		左記以外に修得し なければ ならない 単位数		卒業所要 単位数																																																												
	スポーツ総合課程	武道課程																																																															
一般科目	コミュニケーション科目	10	12	38																																																													
	社会・文化・自然科目	8																																																															
	総合科目	4																																																															
キャリア 形成科目	キャリアデザイン科目	4																																																															
専門科目	基礎科目A	14	アスリー ト・コー チング系	86																																																													
	基礎科目B	10																																																															
	応用科目	10																																																															
	実験演習科目	2																																																															
	関連実技科目	8																																																															
	ゼミナール (卒業研究)	14																																																															
専攻科目	専修科目	アスリー ト・コー チング系	18	武道系 7又は8																																																													
		生涯スポ ーツ系	6																																																														
		武道系	18																																																														
	指導実践 科目	アスリー ト・コー チング系	2又は3	生涯ス ポーツ系 19																																																													
		生涯スポ ーツ系	3																																																														
		武道系	2又は3																																																														
教職科目	教職	「教職」科目で修得した単位数は、一般科目及びキャリア形成科目の卒業所要単位数として6単位まで、「専門」科目の一部の科目で修得した単位数は、専門科目及び専攻科目の卒業所要単位数として4単位まで認めることができます。																																																															
						1学期の授業期間	15週																																																										
						1時限の授業時間	90分																																																										

(注)

- 1 共同学科等を設置する場合は、別記様式第2号 (その2の1) に代えて、この書類を作成すること。
- 2 共同学科等を設置する場合は、この書類に加え、別記様式第2号 (その2の1) の例により、構成大学別のものを作成すること。
- 3 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 4 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 5 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。